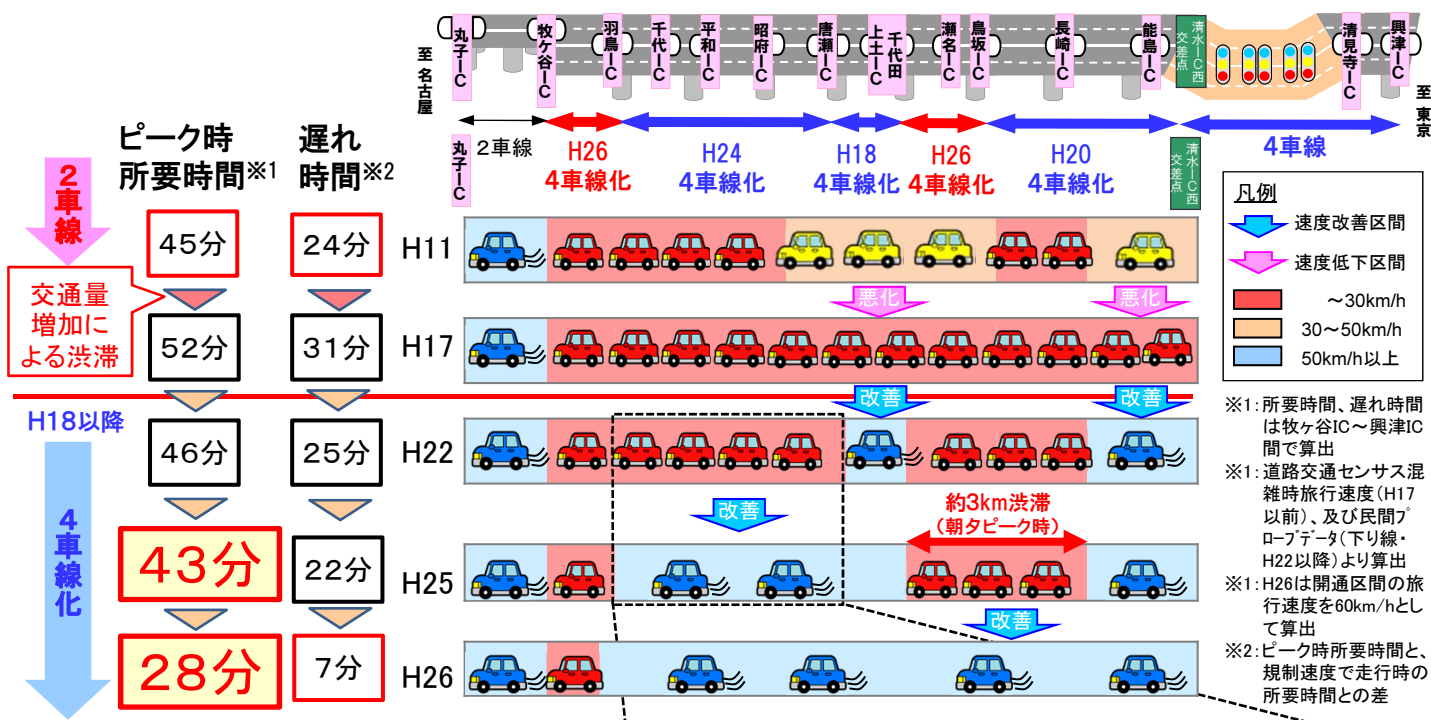


「安定した物流」を支援

・今回の開通により、4車線区間の興津IC～牧ヶ谷ICまでの所要時間が約15分短縮され、製造品等の輸送時の速達性・定時性が向上し、物流の効率化に貢献します。

■ 静清バイパスのボトルネック区間(4車線から2車線)の解消 (名古屋方面)



凡例
 ↓ 速度改善区間
 ↓ 速度低下区間
 ■ ~30km/h
 ■ 30~50km/h
 ■ 50km/h以上

※1: 所要時間、遅れ時間は牧ヶ谷IC～興津IC間で算出
 ※1: 道路交通センサ混雑時旅行速度(H17以前)、及び民間プローブデータ(下り線・H22以降)より算出
 ※1: H26は開通区間の旅行速度を60km/hとして算出
 ※2: ピーク時所要時間と、規制速度で走行時の所要時間との差



■ 静岡市のものでづくり産業の特性

電気機械 器具製造業	製造品 出荷額※ (億円/年)	木材・木製品 製造業	製造品 出荷額※ (億円/年)
1 静岡市	5,587	1 掛川市	473
2 湖西市	4,862	2 廿日市市	386
3 姫路市	4,107	3 龍ヶ崎市	342
4 草津市	3,462	4 沼田市	336
5 名古屋市	3,332	5 石巻市	294
6 日上市	2,974	6 静岡市	276
7 栃木市	2,928	7 坂東市	265

⇒家電製品(エアコン等)の生産が盛ん
 ⇒家具・建具・仏壇等の生産が盛ん

出典: H24年工業統計

【静岡バイパスを利用する企業の期待】

- ・輸送時にあらかじめ余裕時間を見る必要がなくなり、出発時間を遅らせることができるようになります。
- ・渋滞が解消されれば時間が読めるようになるため、到着時間が把握できるようになります。



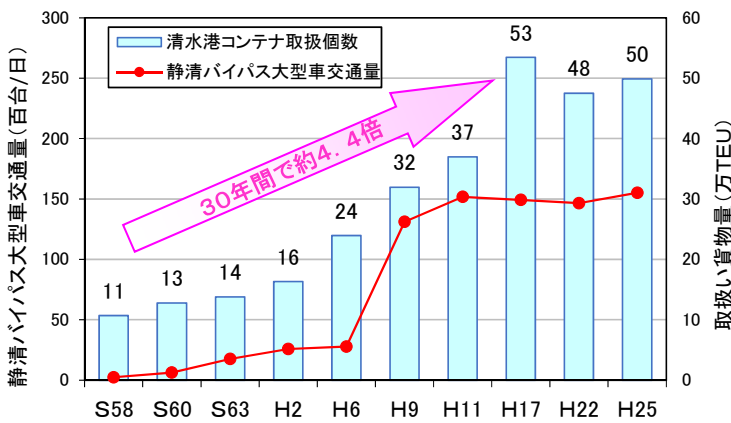
牧ヶ谷地区企業へのヒアリング調査より

「清水港の物流拡大」を支援

- ・国際拠点港湾である清水港のコンテナ取扱貨物は30年で約4.4倍に増加しており、港湾貨物の重要な物流経路であり、清水港に直結する静清バイパスの大型車交通量も増加しています。
- ・清水港へ向かう利用経路の約6割を静清バイパスが担っており、清水港を利用する物流の拡大へ貢献しています。

■ 国際港湾清水港と連携した物流拡大への貢献

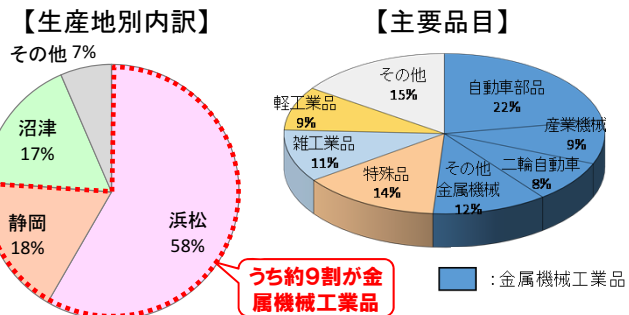
○ 静清バイパス大型車交通量と清水港取扱貨物量の変化



※TEU: 20フィートタイプのコンテナに換算したコンテナ個数の単位
 ※出典: 清水港港湾統計調査(昭和48年～平成25年)

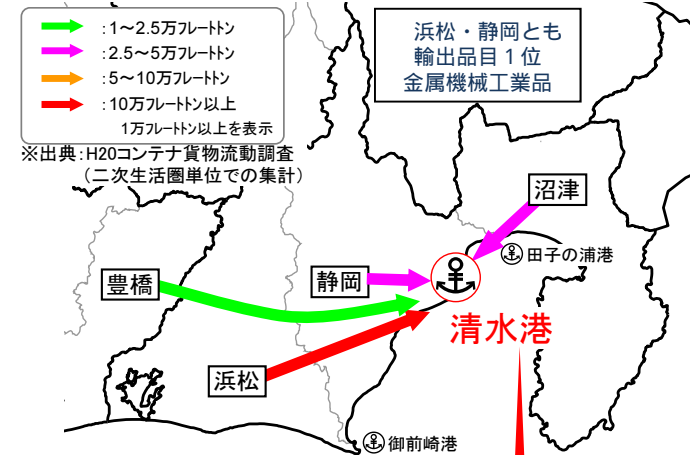
○ 清水港取扱貨物量の主要品目

金属機械工業品を中心に約8割が静岡・浜松方面から輸送



※出典: H20コンテナ貨物流動調査 ※出典: 清水港港湾統計調査(平成25年)

○ 清水港輸出貨物の生産地別内訳と利用経路



清水港へ向かう車両の利用路線

- ・静清バイパス: 約6割
- ・東名高速道路: 約2割
- ・国道150号: 約1割
- ・その他路線: 約1割

※出典: 商用車プローブデータ(H26.7)

○ 清水港整備状況



- 清水港は、平成27年度に新興津国際海上コンテナターミナル整備事業が完了予定であり、静清バイパスを利用する港湾貨物交通量は今後更に増加すると考えられます。
- 今回の開通後に唯一残る2車線区間の牧ヶ谷IC～丸子IC間は平成30年度に4車線化予定、清水平面区間の立体化は、早期整備に向け用地買収を推進中です。

「ものづくり産業」を支援

- ・静清バイパスの開通とともに、**バイパス沿線に施設・店舗の立地や経済成長が進み**、交通量は増え、全線暫定2車線開通(H9)で国道1号の交通量は大きく減少しました。
- ・国道1号の交通がバイパスへ転換(特に大型車)し、**国道1号の環境が改善**されました。

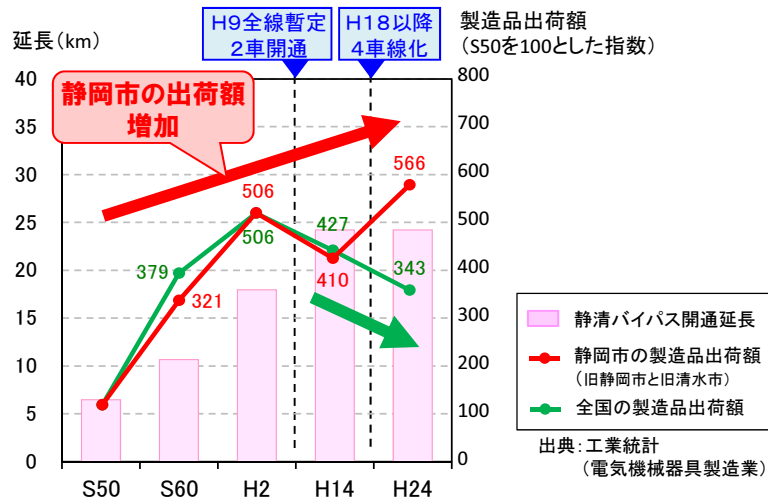


- ★ 静清バイパス沿線に立地した代表的な施設や店舗
- ☆ 静清バイパス沿線に過去に立地した代表的な施設や店舗

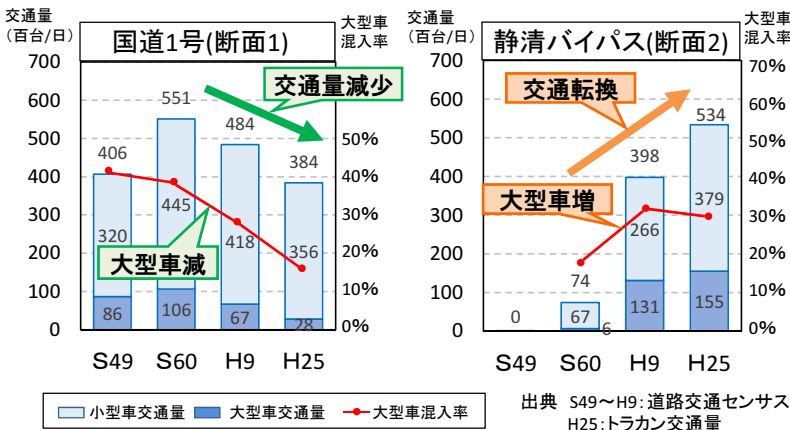
■ 静清バイパス沿線に施設が立地(写真①)



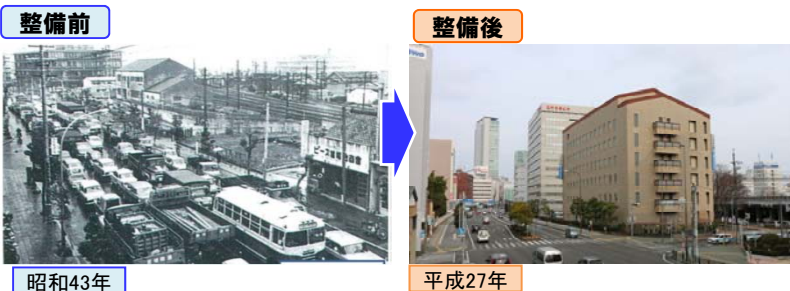
■ 静岡市と全国の製造品出荷額の推移



■ 静清バイパスと国道1号の交通量



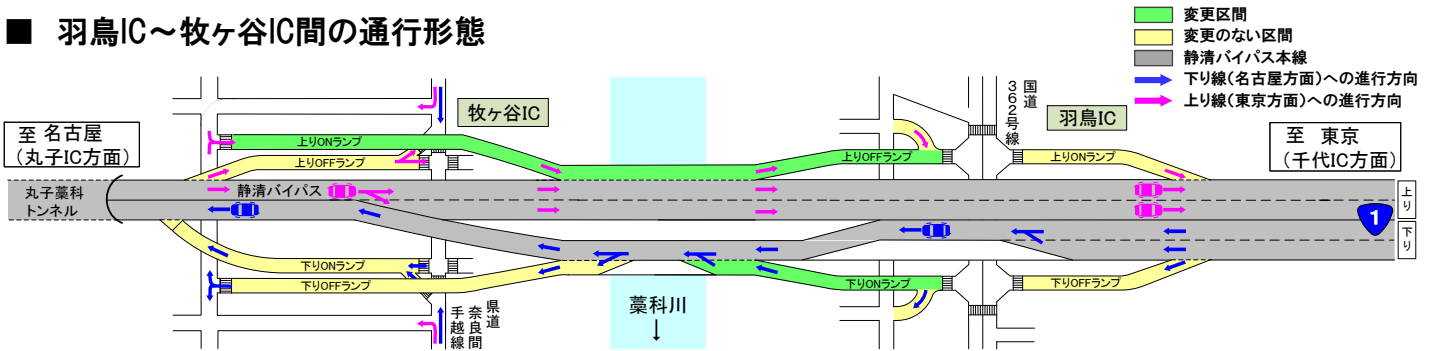
■ 国道1号静岡駅前付近の環境改善状況(写真②)



羽鳥・牧ヶ谷ICフルインター化による効果

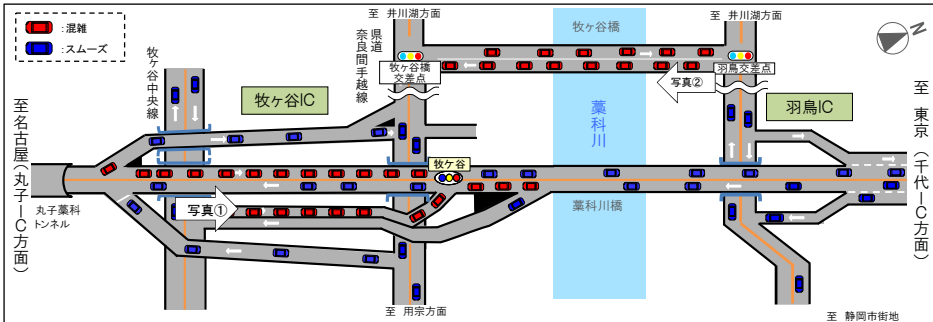
- ・羽鳥ICは名古屋方面ランプの新設により羽鳥IC周辺地域のアクセス性向上が期待されます。
- ・牧ヶ谷ICは本線上の信号機の撤去により渋滞の緩和が期待されます。

■ 羽鳥IC～牧ヶ谷IC間の通行形態



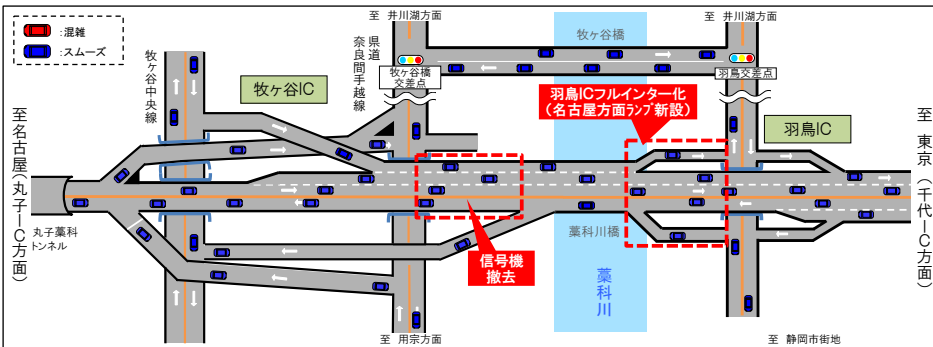
[H25年3月時点]

写真①: 牧ヶ谷交差点における渋滞



↑ 信号制御による上り線オンランプの渋滞状況 (牧ヶ谷IC) 撮影: 平成24年4月

[羽鳥IC・牧ヶ谷ICフルインター化後]



写真②: 牧ヶ谷橋における渋滞



撮影: 平成26年12月

■ H27年1月24日 牧ヶ谷IC通行形態変更に伴い信号機を撤去

